

2026年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付申請書

提出する日の日付を記入

(あて先) 一宮市長

交付申請者

〒	491 - 0201
住所	一宮市奥町字六丁山52番地
フリガナ	イチノミヤ タロウ
氏名	一宮 太郎
電話番号	(0586) 45 - 9953
メール	kankyoseisaku@city.ichinomiya.lg.jp

メールアドレスの記入は任意です。

※交付申請内容についてお問い合わせさせていただき、設置から数年経過後に使用状況を確認させていただき、使用します。

2026年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金の交付を申請します。

新築住宅の場合、住所表示が確定していない場合は地番表示を記入

設置場所 (交付申請者住所と同じ場合は記載不要)	一宮市 本町2丁目5番6号
建物の建築区分 (いずれかにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 (新築分譲住宅を含む) <input type="checkbox"/> 既存

該当する設備について、にを入れてください。

設備	一体型補助対象設備の構成	交付申請額
<input type="checkbox"/> 太陽光一体型A	太陽光発電システム+蓄電システム+HEMS	120,000円
<input type="checkbox"/> 太陽光一体型B	太陽光発電システム+V2H+HEMS	110,000円
<input type="checkbox"/> ZEH	太陽光発電システム、HEMS、高断熱外皮等 (ZEHを構成する設備)	160,000円
<input checked="" type="checkbox"/> GX ZEH水準	太陽光発電システム、HEMS、高断熱外皮等 (GX ZEH水準を構成する設備)、蓄電システム	300,000円
<input type="checkbox"/> 燃料電池システム		40,000円
<input type="checkbox"/> 蓄電システム		50,000円
<input type="checkbox"/> V2H		50,000円

補助金交付申請額合計	300,000円
------------	----------

【新築住宅の場合】 引渡し予定日	2026 年 4 月 24 日
【既存住宅の場合】 対象設備の工事着手予定日	年 月 日
事業完了予定日	2026 年 5 月 24 日
設置完了日※と本市の住民登録日 のいずれか遅い方の予定日	※設置完了日とは下記の①～③のうち最も遅い日 ①補助対象設備の保証開始日 ②補助対象経費の支払いが完了する日 ③(太陽光一体型及びZEH並びにGX ZEH水準)再生可能エネルギー発電事業計画の認定日

※裏面の確認事項及び添付書類について必ずご確認ください。

行政使用欄	
提出日	提出期限説明
/	

補助金の交付に係る重要事項が記載されております。
必ず記載内容をご確認ください。

確認事項（すべての項目の内容を確認のうえ、□に✓を入れてください。）

<input checked="" type="checkbox"/>	一宮市税を滞納していません。
<input checked="" type="checkbox"/>	補助金を受けた設備は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省令第15号）別表第2に規定する耐用年数を経過するまでは、市長の承認を受けずに、取得財産を補助金の交付目的に反して、処分等（使用、譲渡、交換、取壊し又は貸付け）を行いません。処分等を行う場合は、あらかじめ処分承認申請書（様式第14）を提出します。
<input checked="" type="checkbox"/>	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴対法第2条第2号に規定する暴力団若しくは暴力団員と緊密な関係を有する者ではありません。
<input checked="" type="checkbox"/>	工事完了後の実績報告を、事業完了日から1か月以内又は2027年2月26日までに行うことができます。
<input checked="" type="checkbox"/>	その他、本補助金申請における必要な要件等について、2026年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付要綱等において確認したうえで、申請を行っています。
<input checked="" type="checkbox"/>	申請内容に虚偽があった場合、申請を受理されないことに異議を申し立てません。

添付文書（提出前に確認のうえ、□に✓を入れてください）

補助対象設備を設置する住宅の所有者が交付申請者本人のみの場合は提出不要です。

【共通】

- 2026年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金計画書（様式第2）
- （交付申請者以外に所有者がいる場合のみ）承諾書（様式第3）
- 工事請負契約書の写し、売買契約書の写し又は注文書の写し及び注文請書の写し
（対象経費の記載がない場合は見積書又は内訳書の写し）

契約書等に費用の内訳が記載されていない場合、契約書等に付随する見積書又は内訳書が、契約書等の写しに加えて必要となります。

- 補助対象設備を設置しようとする場所の所在地を示した地図
- その他市長が認める書類

【既存住宅の場合】

- 補助対象設備を設置しようとする場所の現況が確認できるカラー写真
- 住宅全景のカラー写真
- （太陽光一体型の場合のみ）太陽電池モジュールの配置図
- 既存住宅であることが確認できる次のいずれかの書類
 - ・建物の全部事項証明書
- 検査済証
 - ・固定資産税の納税通知書及び課税明細書又は証明書（資産証明書、評価証明書、公課証明書のいずれか）

【新築住宅の場合】

- B E L S 評価書の写し
- 確認済証 ※新築分譲住宅の場合は、検査済証

様式第2 (第6条関係)

2026年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金計画書

「太陽光一体型」の申請の場合は、構成する機器の型式等をそれぞれ記入してください。

「ZEH」の申請の場合は、(1) 太陽光発電システム及び(5) HEMSの型式等の記入と、構成する機器について(2) 高断熱外皮等(ZEH又はGX ZEH水準を構成する設備)で☑をしてください。

「GX ZEH水準」の申請の場合は、上記の「ZEH」の場合に加えて(3) 蓄電システムの型式等についても記入してください。

認証の種類が「JET」、「TÜV」、「VDE」以外の場合は認証の名称についても記入

1 型式等

(1) 太陽光発電システム

※RとLがある場合は、各々の製造事業者名及び型式等を記入してください。

①	製造事業者名	○○○○	認証の種類 (いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> JET	<input checked="" type="checkbox"/> TÜV	<input type="checkbox"/> VDE	枚 = 2,250 W
	型式	●●-250◎◎		<input type="checkbox"/> その他 ()			
	公称最大出力値×枚数	250 W		×	9		
②	製造事業者名	○○○○	認証の種類 (いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> JET	<input checked="" type="checkbox"/> TÜV	<input type="checkbox"/> VDE	枚 = 1,500 W
	型式	●●-150◎◎		<input type="checkbox"/> その他 ()			
	公称最大出力値×枚数	150 W		×	10		
③	製造事業者名	○○○○	認証の種類 (いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> JET	<input checked="" type="checkbox"/> TÜV	<input type="checkbox"/> VDE	枚 = 360 W
	型式	●●-120◎R		<input type="checkbox"/> その他 ()			
	公称最大出力値×枚数	120 W		×	3		
④	製造事業者名	○○○○	認証の種類 (いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> JET	<input checked="" type="checkbox"/> TÜV	<input type="checkbox"/> VDE	枚 = 360 W
	型式	●●-120◎L		<input type="checkbox"/> その他 ()			
	公称最大出力値×枚数	120 W		×	3		
⑤	製造事業者名	設置する太陽電池モジュールにLとRのものを含む場合は、それぞれの枚数で分けて製造事業者名及び型式等を記入	認証の種類 (いずれかにチェック)	<input type="checkbox"/> JET	<input type="checkbox"/> TÜV	<input type="checkbox"/> VDE	枚 = W
	型式			<input type="checkbox"/> その他 ()			
	公称最大出力値						
ア	設置予定分の太陽電池モジュール公称最大出力値 (①～⑤の合計)			4,470			W
イ	既設分の太陽電池モジュール公称最大出力値						W
ウ	太陽電池モジュール合計公称最大出力値 (アとイの合計)			4.470			kW

(2) 高断熱外皮等(ZEH又はGX ZEH水準を構成する設備)

※該当する設備に対して□に☑を入れ、ZEHの場合は(1) 太陽光発電システム及び(5) HEMSの項目について、GX ZEH水準の場合は(1) 太陽光発電システムと(5) HEMSに加えて(3) 蓄電システムについても記入してください。

区分	設備等の種類	
<input checked="" type="checkbox"/> 高断熱外皮		
<input checked="" type="checkbox"/> 空調設備		
給湯設備	<input checked="" type="checkbox"/> 電気ヒートポンプ給湯器(エコキュート等)	
	<input type="checkbox"/> 潜熱回収型ガス給湯器(エコジョーズ等)	
	<input type="checkbox"/> 潜熱回収型石油給湯器(エコフィール等)	
	<input type="checkbox"/> ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器(ハイブリッド給湯器)	
	<input type="checkbox"/> 太陽熱利用設備	
省エネルギー設備	<input type="checkbox"/> 燃料電池(エネファーム等)	
	換気設備	<input checked="" type="checkbox"/> 換気設備(24時間換気に係るもの)
	照明設備	<input checked="" type="checkbox"/> LED照明
<input type="checkbox"/> 蛍光灯		

ZEHの場合は記入不要

(3) 蓄電システム※一般社団法人環境共創イニシアチブ (SII) のウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名	パッケージ型番 (SII登録型番)	蓄電容量
〇〇〇〇	■■■■■	5.00 kWh

(4) V2H※一般社団法人次世代自動車振興センターのウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名	型式・型番

一般社団法人環境共創イニシアチブ (SII) に登録されている蓄電システムのパッケージ型番・蓄電容量を記入
 ※商品名や蓄電池本体の型式等は記入しないでください。

(5) HEMS

製造事業者名	型式・型番
〇〇〇〇	△△△△

(6) 燃料電池システム※一般社団法人燃料電池普及促進協会のウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名及びブランド事業者名	燃料電池ユニット型式	貯湯ユニット型式 (ない場合は記入不要)	出力
			kW

2 補助対象経費

各々の補助対象設備の合計費用 (補助対象経費) を 税抜 金額にて記入してください。

「補助対象経費の合計 (税抜)」には「計 (補助対象経費)」に記載の金額の合計額を記入してください。

「補助対象経費以外の費用 (税抜)」には、契約金額 (税抜) から「補助対象経費の合計 (税抜)」を引いた金額を入力してください。

【補助対象経費内訳表】

※項目毎に計上できない場合は、費用一式を一つの項目の金額欄に記入し、摘要欄に含まれる費用の項目を記入してください。

設備	項目	金額 (税抜)	摘要
太陽光発電システム	太陽電池モジュール	1,159,376	円
	その他付属機器 (架台、保護装置、配線・配線器具、直流側開閉機、交流側開閉機、接続箱、モニター等)	32,480	円
	設置工事に係る費用		円
	値引き	81,100	円
	計 (補助対象経費)	1,110,756	円
高断熱外皮等	高断熱外皮	1,460,865	円
	空調設備	1,249,800	円
	給湯設備 (燃料電池システムを除く)	747,000	円
	換気設備	252,630	円
	照明設備	75,420	円
	設置工事に係る費用		円
	値引き		円
	計 (補助対象経費)	3,785,715	円

補助対象設備の購入・設置費用 (青色枠内に記載の金額) を記入し、値引き額 (緑色枠内に記載の金額) を引いた金額を記入
 ※Excel形式の本様式を使用する場合は、自動計算されます。

給湯設備として燃料電池システムを設置する場合、給湯設備に係る費用は0円とします。

2 補助対象経費

各々の補助対象設備の合計費用（補助対象経費）を税抜金額にて記入してください。

「補助対象経費の合計（税抜）」には「計（補助対象経費）」に記載の金額の合計額を記入してください。

「補助対象経費以外の費用（税抜）」には、契約金額（税抜）から「補助対象経費の合計（税抜）」を引いた金額を入力してください。

【補助対象経費内訳表】 ※項目毎に計上できない場合は、費用一式を一つの項目の金額欄に記入し、摘要欄に含まれる費用の項目を記入してください。

設備	項目	金額（税抜）	摘要
ZEHの場合 は記入不要	リチウムイオン蓄電池	1,429,800 円	
	その他付属機器（電力変換装置、配線・配線器具等）	488,600 円	
蓄電システム	設置工事に係る費用	252,000 円	蓄電池設置工事費一式
	値引き	45,455 円	
	計（補助対象経費）	2,124,945 円	
V2H	V2Hシステム	円	
	その他付属機器（切替開閉機、接続器、中継器、計測表示装置、配線・配線器具等）	円	
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
HEMS	データ集約機器	47,000 円	設置費含む
	その他付属機器（制御装置、モニター装置、計測装置、配線・配線器具等）	100,200 円	設置費含む
	設置工事に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	147,200 円	
燃料電池システム	燃料電池ユニット・貯湯ユニット	円	
	その他付属機器（リモコン、配線カバー等）	円	
	設置工事に係る費用・燃料電池システム試運転に係る費用	円	
	値引き	円	
	計（補助対象経費）	円	
補助対象経費の合計（税抜）		7,168,616 円	
補助対象経費以外の費用（税抜）		27,427,190 円	
契約金額（税抜）		34,595,806 円	
<p>契約書上に契約金額が税抜で記載されていない場合は、合計金額（税込）から消費税等を引いた金額を記入</p>			

費用一式で内訳書や見積書上で算出されている場合は、各設備の一番上の項目の金額欄に一式の費用を、摘要欄に一式であることを明記

「計（補助対象経費）」に記載の金額の合計額を記入
※Excel形式の本様式を使用する場合は、自動計算されます。

「契約金額（税抜）」から「補助対象経費の合計（税抜）」を引いた金額を記入
※Excel形式の本様式を使用する場合は、自動計算されます。

提出方法
本人・業者代行

この書類に関する問合せ先（施工業者等）			
事業者名	(株)一宮環境政策	フリガナ	イチノミヤ ジロウ
		担当者名	一宮 次郎
定休日	土日祝	電話番号 (0586)	28 - 8100
		メール	xxxxxx@yyyy.co.jp